

回 答 書

番号 9 山本 久江 議員

質問事項 1 夜間の子ども救急診療について

夜間の子ども救急診療についてです。

本市には、軽症の小児の夜間救急医療を行う医療機関がないことから、長年にわたり、小児の夜間一次救急のあり方が大きな課題でした。

小児の夜間救急医療を行うためには、多くの小児科の医師の協力が必要となりますが、小児科の医師を確保することが大変困難な状況にありました。このため、本市では、医師不足の現状を踏まえ、山口・防府圏域での小児夜間救急医療体制の構築を目指し、関係機関と調整を重ねた結果、医師会等のご協力の下、本年2月に「山口・防府地域夜間こども急病センター」を開設いたしました。

「市内で夜間受診ができるよう市として引き続き努力していただきたい」とのご要望についてですが、本市の小児科の医師は、「山口・防府地域夜間こども急病センター」のほかに、「防府市休日診療所」においても日曜、祝日、盆、年末年始の診療を行っていただいております。

また、小児科の医師の人数は少なく、医師の高齢化も進んでいる状況にあることから、まずは、この「山口・防府地域夜間こども急病センター」が将来に渡り継続できるよう、しっかりと定着させていくことが重要と考えています。

今後、本市の子どもたちが、安心して診療を受けられるよう安全・安心に努めてまいります。

(担当部署：健康福祉部健康増進課)